

2 ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営に向けた主な取組

様式3

取組項目	市政改革プランとの関連	取組の方針・目標内容 (いつまでにどのようなことをめざして取り組むのか)	平成25年度の取組内容
・広告事業の拡充	改革3-(1)-ア-ア	(趣旨・目的) ・安定した広告料の確保 (取組の概要) ・区広報紙への広告掲載 (目標) ・前年より掲載数の増を図る。 平成24年度広告料: 1, 292, 000円	(取組内容) ・年間を通じて、区広報紙への広告掲載 (目標) ・広告料の確保(年間1, 392, 000円)
・超過勤務の削減		前年(平成24年度)と比較し、超過勤務の減少に努める。(新規事業を除く)	(取組内容) 各担当ごとに執行計画をたて、計画的な業務運営に努め、超過勤務の減(前年度比)に努める。 ノーマル残業日(水曜日)の実施を徹底させる。 (目標) 超勤時間・手当の減少(前年度比)
・国民健康保険料収納率の向上	改革3-(1)-ア-オ	(趣旨・目的) 被保険者間の負担の公平性と歳入の確保 (取組の概要) 国民健康保険財政は非常に厳しい状況にあり、資格の適正化や納付督促、滞納者に対する滞納処分を強化し、国民健康保険料の未収額の圧縮を図る。 (目標) 平成25年度収納率目標を前年度実績を上回るようにする。 平成27年度目標数値: 収納率87.0%の達成(参考: 平成23年実績84.87%)	(取組内容・目標) ・民間委託業者と連携した不現住世帯に対する居住確認の徹底や社会保険加入に伴う資格喪失未届者に対する届出の勧奨等資格適正化を図る。 ・所得不明世帯への所得申告勧奨や減免基準該当世帯への減免申請勧奨による保険料賦課の適正化を図る。 ・納付約束未履行者に対する滞納保険料の完納に向けた納付指導を徹底し、長期未収世帯に対する公簿調査の実施や接触の強化を図る。 ・滞納者への財産調査を徹底し、大阪市債権回収対策室と連携し、資力があながら納付意思のない世帯への滞納処分を執行する。 (目標) 国民健康保険料未収額の圧縮に向けた取組みを強化し、平成25年度収納率を86.0%
・市民利用施設のあり方の検討	改革3-(6)	区内の対象施設ごとの規模、建設年度、運営経費、利用状況、設置場所等のデータに基づき、複数の区からなるブロックごとに必要となる施設についての検討を行う。	区長会議において、市政改革プロジェクトチームから提供された区内の対象施設のデータに基づき、ブロックごとに必要となる施設についての検討を進める。 平成25年8月を目途に見直し案を作成する。
・人員マネジメント	改革3-(8)-ア	区役所としてスリムで効率的な業務執行体制をめざした人員配置を行う。	人員について、H24/10/10付け戦略会議における「人員マネジメントについて」を踏まえて3%の削減を行う。